

## 令和3年度三田市高校生議会 質問書

**【質問者】** 5番 三田祥雲館高等学校 2年 篠崎 心洋（しのぎき みひろ）

**【担当課】** 福祉共生部 共生社会推進室 人権推進課

**【答弁予定者】** 高見副市長

**【質問事項】** パートナーシップ宣誓制度について

**【質問内容】**

5番 高校生議員の三田祥雲館高等学校2年の篠崎 心洋です。私からは、パートナーシップ宣誓制度についてお伺いします。

私は学校の授業の一環で、パートナーシップ宣誓制度について研究しています。近年、国際社会において性の多様性が尊重されるようになり、同性婚を取り入れる国も増えてつあります。現在の日本の法律では同性婚は認められていませんが、2015年の渋谷区を始めとして、地方自治体が婚姻と同等のパートナーシップであることを承認するパートナーシップ制度を取り入れるケースが増えています。三田市も2019年に県内でも2番目と早い段階でパートナーシップを取り入れています。また当事者の方たちが得られる権利について十分とは言えないと思います。

例えば、同性カップルの間で育てている子どもについてです。三田市の制度においては同性カップル間の子どもは2人の子どもとしては認められません。例えば、男性同士のカップルで片方が前の妻との子どもを連れてきても、その男性が亡くなってしまうと、その子どもは生活に困ってしまうことになると考えられます。8月頃、三田市人権推進課に、2者のほかに家族として暮らしている子どもがいる場合、子どもを含む家族の関係を証明するファミリーシップ制度を取り入れてはどうかと問い合わせたところ、「現在、宣誓者からの要望がない状況であるが検討している。」との回答をいただきました。しかし、現在の宣誓者の中に必要としている人がいなかったとしても、将来的にパートナーシップ宣誓者が増えていく中で必要とする人が出てくる可能性は十分にあると思います。

そこで、三田市で宣誓をしたい、と当事者の方に思ってもらえるような市にするためにも、ファミリーシップ制度を含む、宣誓者の権利の拡大を目指す条例の制定を提案します。明石市ではパートナーシップ・ファミリーシップ制度を2021年1月からスタートしています。三田市もこれに続き、より性的少数者の方が暮らしやすい市を作っていくべきだと考えます。以上のことにつきまして、市の考えをお聞かせください。

---

## 【答 弁 内 容】

ご質問のパートナーシップ宣誓制度について、お答えいたします。

この制度については、渋谷区と NPO 団体の共同調査によると、令和 3 年 10 月 11 日現在、130 の自治体が導入し、2,277 組(9 月 30 日現在)が宣言されるなど、年々広がりを見せています。

三田市においては、令和元年 10 月 11 日にこの制度を導入し、現在 3 組の宣言者がいらっしゃいますが、当事者の方々の更なる利便性を向上させるため、令和 3 年 4 月に、阪神 7 市 1 町が共同で「パートナーシップ宣誓制度の取組に関する協定」を締結し、提携市町間において、宣誓者の方の引越しなどの手続の簡素化を図るとともに、連携して性的マイノリティの方々の相談、支援などの取り組みを進めています。

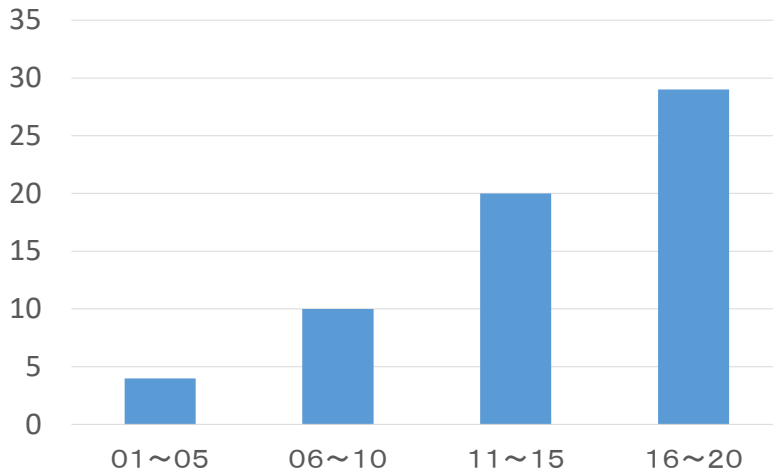
パートナーシップ宣誓制度は、パートナーとして共同生活を送る方々を支援することから、日常生活における様々な場面で実質的な効果を伴うよう、さらなる制度の充実に向けて押し進めていく必要があります。

議員ご提案のファミリーシップ制度につきましても、限定的ながらパートナーの子どもが家族として認められるなど、実質的な効果が期待できる仕組みの一つと考えられるため、本市としましては、今後、阪神 7 市 1 町の連絡会等を通じて他市とも情報交換をしながら、ファミリーシップ制度を含めた望ましい制度設計に向けて、研究してまいりたいと考えております。

なお、議員ご提案の「権利の拡大を目指す条例の制定」については、法制度との関係等を慎重に検討する必要があると考えており、当面は、現行制度の検証を行いながら、より当事者の利便性が向上するよう、「三田市パートナーシップ宣誓制度実施要綱」の規定の拡充、見直しなどを進めてまいりたいと考えます。

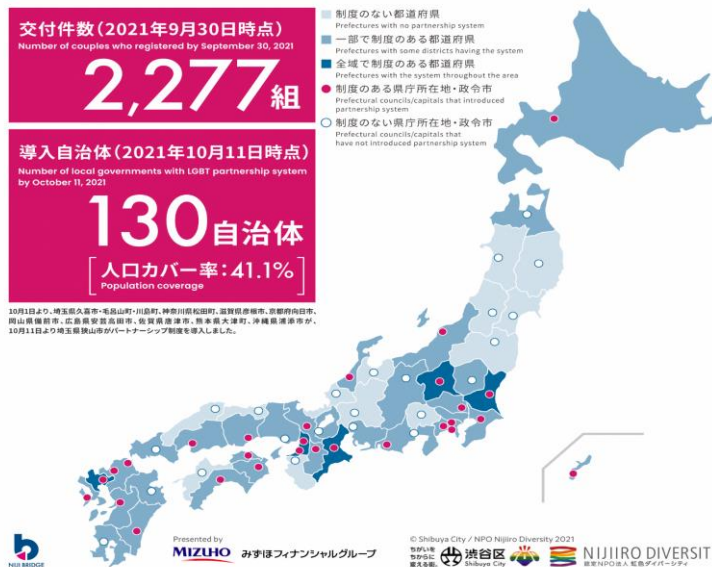
まさに議員ご指摘の「多様性を認め合える三田市」については、令和 3 年 12 月に、全ての人が自分らしく生きることができる社会の実現に向け、「三田市人権を尊重し多様性を認め合う共生社会を目指す条例」を制定したところです。性的マイノリティの方をはじめ全ての人にとって暮らしやすいまちとなるよう、鋭意取り組みを進めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

# 同性婚を認めている国の数の推移

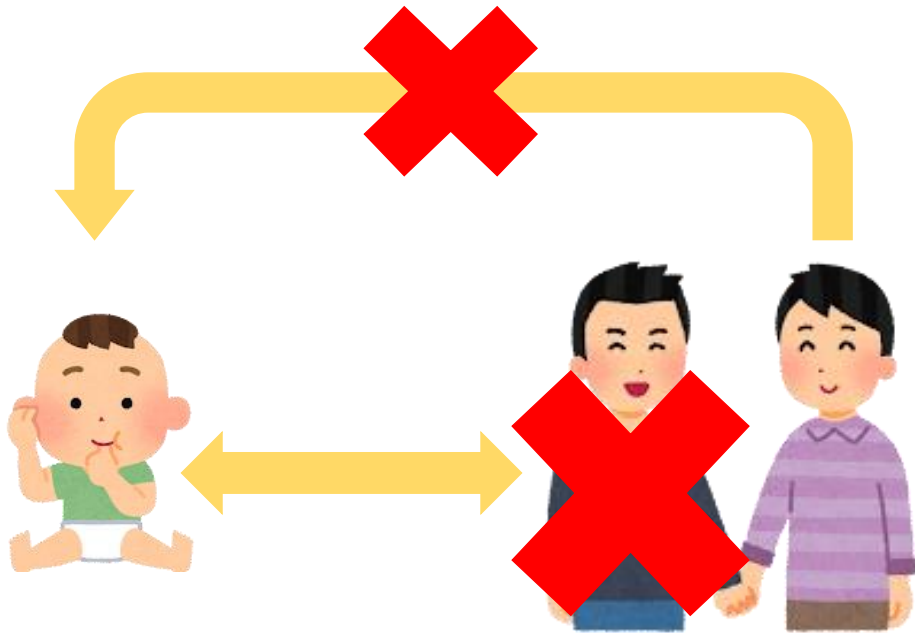


出典 公益社団法人MarriageForAllJapan  
<https://www.marriageforall.jp/marriage-equality/world/> より改変

## 渋谷区・虹色ダイバーシティ 全国パートナーシップ制度共同調査 Shibuya City Office・NPO Nijiro Diversity Collaborative Study of LGBT Partnership Coverage in Japan



<https://www.marriageforall.jp/marriage-equality/japan/20210930虹色ダイバーシティ渋谷区調査/>



これから…

パートナーシップ宣誓者 **増**



ファミリーシップ制度の需要 **増**

ファミリーシップ制度の導入



**多様性**を認め合える三田市に！！